

公益信託しまね文化ファンド 2024年度後期決定事業一覧

■地域文化振興(2件)

					単位:千円			
事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要			
1	出雲神話フォーラム2025『出雲神話は何を見出したか』	島根国際交流委員会	松江市	9～3月	500	島根県に残る出雲神話文化の魅力や「アート」の観点から探るシンポジウムを開催する。昨年と同じ写真のほか神楽や歌舞伎も題材に取り上げ、海外の研究者やアーティスト交えて検証する。県立大学の学生も研究成果を発表し、最後には一般参加者との質疑応答を行う。		
2	阿用の郷土誌編纂事業	郷土誌編纂委員会	雲南市	1月	450	雲南市阿用地区に伝わる伝説や遺跡、行事や文化・神社仏閣の歴史、戦争時の体験など次第に忘れられつつあるものを郷土誌としてまとめ、図書館や学校などに広く配布する。また、色々な会や集まりに出向き、本の内容を紹介する伝承活動を行う。		
			小計	2件	950			

■芸術文化振興(24件)

					単位:千円			
事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要			
3	石見神楽長澤社中 伝承事業記念神楽大会	石見神楽 長澤社中	浜田市	12月	500	石見神楽の先駆けとして独自の「長澤舞」を創り上げ、石見地域に大きな影響を与えてきた歴史や功績を今後に伝え生かしていこうと記念大会を開催する。交流団体の賛助出演を得て、得意演目を上演する。また、パネルディスカッションで石見神楽の歴史を振り返りつつ未来についても考え、石見神楽を多角的に見つめ直す機会とする。		
4	小泉セツの愛した謡 <small>ウタイ</small> と小鼓 <small>コヅメ</small> ー能楽の世界へようこそ	松江喜多会	松江市	12月	250	プロの能楽師と小鼓の奏者を招き、会員との共演で謡と小鼓、仕舞を披露する。小泉八雲の妻・セツが能に嗜みがあったことから、「怪談」に関する演目を発表するほか、能に関する解説、体験ワークショップを実施する。流派を越えて、幅広い世代に能楽の楽しみ方や魅力を発信し、伝統芸能の維持を目指す。		
5	おどり踊りの祭典	いろとりどり舞踊会	雲南市	11月	300	日本舞踊に興味を持つ有志で活動しており、1年間の練習成果を発表しようと毎年自主公演を行っている。1部では個人の舞を、2部ではグループでの舞を披露する。会員が踊りを通して生き甲斐を見出すと共に、地域の舞踊文化の活性化を目指す。		
6	(公社)日本バレエ協会山陰支部 バレエコンサート	公益社団法人 日本バレエ協会山陰支部	安来市	1月	1,200	山陰両県で活動するバレエ団体から約70人が集まり、合同公演を行う。各団体が小作品を発表するほか、山陰コンクール上位入賞者によるエキジビションや参加者合同での踊りを披露する。若いダンサーたちに活躍の場を提供することで人材の掘り起こしと舞踊文化の活性化を図る。		
7	Hometownー幸福な王子よりー(仮)	読んで創って楽しもう実行委員会	雲南市	11月	500	オスカー・ワイルド作「幸福の王子」を雲南市版の演劇にし、地元の演劇関係者が中心となって上演する。大道具・小道具などの美術や衣装のスタッフは一般市民から参加者を募る。本番終了後に舞台裏の見学を行い、演劇に興味を持ってもらう機会とする。		
8	ふわくせ冬のお祭り公演～三作品一挙上演だ！～	ふわくせ	益田市	1月	550	石見地域で活躍する演劇関係者と交流のある県外の俳優を招致し、脚本・演出を団体で手掛けた3作品を上演する。経験者だけでなく、演劇初心者でも参加しやすいよう、1作品は脚本を手につけてリーディング形式で行う。気軽に立ち寄って観てもらえる演劇公演を目指す。		

公益信託しまね文化ファンド 2024年度後期決定事業一覧

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
9	ラメールミュージカルスクール 2025魔法の笛	ラメールミュージカルスクール 実行委員会	雲南市	3月	1,100	島根県内の幼児から高校生までを対象に出演者を公募し、ミュージカルを上演する。大道具や小道具、衣装等のスタッフには大学生や大人から参加者を募り、地域を越えて幅広い世代が芸術活動に触れる機会を創出する。
10	<参加者公募事業> 大田ミュージカルスクール	大田ミュージカルスクール 実行委員会	大田市	1・2月	550	小学生から一般までを対象に参加者を募集し、第一線で活躍する演出家から演劇指導を受けるミュージカルスクールを開催する。地元大田に伝わる伝承をテーマにした作品を題材に、最終日には本格的な舞台を発表する。学校では体験できない表現の豊かさやコミュニケーション能力を学ぶ機会とする。
11	大田市音楽協会 設立30周年記念 クリスマスコンサート	大田市音楽協会	大田市	12月	1,150	音楽協会に加盟する合唱やブラス、ミュージカルの団体と市民から公募した合唱参加者として、オペラ「カルメン」のハイライト版に初挑戦する。ソリストと指導者には県内外で活躍する音楽家を招き、技術指導を受ける。地域一体となって音楽活動の活性化を目指す。
12	IWAMI ARTS PROJECT 2024 (仮称)	IWAMI ARTS PROJECT実行 委員会	大田市	2月	1,500	地域住民が一度に様々な芸術に触れる機会を作り、県西部の文化活性化につなげたいと、演劇・音楽・講談のアーティストを県外から招き、各分野のワークショップとオリジナル作品による演劇公演、アートをテーマとしたシンポジウムなどを行う。
13	<県民文化祭共催事業> 「第九」初演200年記念 第33回 県民手づくり第九コンサートin島根	島根第九をうたう会	松江市	12月	400	オーケストラ・コーラスとも年齢問わず県民から広く公募し、ソリストも島根県出身者を揃えて毎年12月に開催している。今年はウィーンでの「第九」初演200年の記念すべき年として、過去の参加者への呼びかけ、公募期間の延長により出演者の増加を目指す。
14	しまねカンタート2025	しまねカンタート2025実行 委員会	松江市	1月	1,700	県内外の合唱団体が一堂に集い、日本の合唱について学ぶワークショップと合唱についてそれぞれの思いや情報交換を行う交流会、互いの演奏を聴き合うフレンドシップコンサートを行う。県民とも合唱の楽しさを分かち合えるカンタートを目指す。
15	プレミアム・コンサート・シリーズ Vol.13	出雲楽友協会	出雲市	10月	300	山陰ではなかなか聴く機会が少ない本格的な室内楽の演奏を、山陰縁の音楽家によって開催し、若手の育成にも努めている。今回は大阪の室内楽奏者をエキストラに迎えて編成を大きくし、バッハの作品から一般の人にも馴染みがある曲を演奏する。
16	山陰フィルハーモニー管弦楽団 第52回定期演奏会	山陰フィルハーモニー管弦 楽団	松江市	2月	700	年3回の演奏会のうち、最も練習期間を取って大曲に取り組む演奏会。昨年、「しまね県民オペラ」で共演し、大きな刺激を受けた水戸博之氏を指揮者に迎え、交響曲などを演奏する。長く活動してきた実績を生かし、より親しみやすいオーケストラコンサートを目指す。
17	なかうみ交響楽団第17回演奏会	なかうみ交響楽団	安来市	10月	600	中海周辺地域の音楽愛好者で組織し、主に安来市で活動している。松江市出身で現在ポーランドに留学中の若手ピアニストをソリストに迎え、ショパンのピアノ協奏曲を披露する。また、馴染みのある曲を演奏し、誰でも楽しめる演奏会を目指す。

公益信託しまね文化ファンド 2024年度後期決定事業一覧

事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
18 奏はるひ・池田怜士とMASUDAの ジョイントコンサート(仮称)	特定非営利活動法人 NPO-MASUDA	益田市	10月	200	益田市に縁がある2人のピアニストを迎え、益田の音楽文化を高める目的でコンサートとシンポジウムを行う。シンポジウムには地元の文化関係者が登壇し、地域でクラシック音楽を拡げることについて来場者交えて考える。コンサートではピアニストと市内の子どもの連弾を披露する。
19 あつまれ吹奏楽仲間!! クリスマス ★ファミリーコンサート	あつまれ吹奏楽仲間 実行 委員会	雲南市	12月	250	部活動引退後の中学3年生を中心に参加者を募り、コンクールだけではない吹奏楽の楽しさを知ってもらおうとコンサートを開催する。本番に向けて地元の演奏家から丁寧な指導を受け、小さな子どもたちや子育てで音楽から離れていたファミリー層にも楽しめるプログラムを披露する。
20 クレイジークラシックス・石見ユース スウィンドオーケストラジョイント コンサート(仮称)	一般社団法人 石見音楽 文化振興会	浜田市	3月	800	広島交響楽団のメンバーを中心に構成された「クレイジークラシックス」を迎え、石見ユーススウィンドオーケストラと県立大学吹奏楽部との合同演奏会を行う。前日には地域の小学生から大学生を対象にワークショップを実施し、技術指導を受ける。市民が気軽に音楽に触れられる環境創りを目指す。
21 ビッグバンドフェスティバル島根	スウィングフェニックス	益田市	11月	300	島根県内で活動するビッグバンドが一堂に会し、日頃の活動を広く発表する機会とする。出演団体は6~7団体とし、エンディングでは合同演奏を披露する。ビッグバンド同士の交流と情報交換の場とする。吹奏楽が盛んな島根で、大人になっても楽器体験を生かして様々な音楽を楽しむことを若い世代にアピールする。
22 MIHONOSEKI ART FESTIVAL	神と海の祭 2024 MIHONOSEKI ART FESTIVAL実行委員会	松江市	10月	1,000	江戸時代の古い舗装と町並みを残す松江市美保関町の青石畳み通りを中心とした地域で、アートパフォーマンスや作家工芸ワークショップ、音楽ライブを行う。出演者やアート関係者、参加者は高校生などを広く募り、地元作家の作品に触れることで、新たなアートの創出と若い世代の才能発掘を目指す。
23 <県民文化祭共催事業> サウンドライブしまね アマチュ ア・ミュージックフェスティバル	サウンドライブしまね実行 委員会	県内5カ所 (松江・雲 南・大田・江 津市・益田)	2~3月	1,950	ジャンル・年齢問わず県内のアマチュアミュージシャンが集い、自由に発表することで音楽活動の活性化に繋げようと県内5カ所でコンサートを開催する。一流ミュージシャンを講師としたワークショップやセッションも実施し、技術向上の場とする。県民誰もが音楽を気軽に楽しめ、音楽交流人口の拡大と人材発掘を目指す。
24 <県民文化祭共催事業> 第13回 雲南市総合芸術文化祭	雲南市文化協会	雲南市	12月	1,050	展示・舞台それぞれテーマを一つに絞って開催する総合文化祭で、展示部門では「写真と文芸」をテーマに加盟団体による作品展示とワークショップを行う。舞台部門では「コーラス」を取り上げ、地元合唱団体による発表とプロの童謡歌手によるワークショップ・共演を行う。
25 <県民文化祭共催事業> 第20回 奥出雲町芸術文化祭 「おくかるフェスタ」	奥出雲町文化協会	奥出雲町	10月~11月	400	『奥出雲町まちじゅう文化祭』のコンセプトで加盟団体・町民による「作品展示」「芸能音楽ステージ」「体験ワークショップ」を行う。若い世代にも積極的に関わってもらおうと、高校生による特産品を生かしたモノづくり企画などを新たに試みる。
26 <県民文化祭共催事業> 第15回市民芸術文化祭	浜田市文化協会	浜田市	10月	500	隔年で実施している文化祭で、加盟団体が日頃の活動成果を舞台と展示で発表する。今年は27団体が参加する。また、地元の吹奏楽団体や高校郷土芸能部などが特別出演するほか、展示会場では交流促進につながるような工夫を試みる。

小計 **24件** **17,750** 単位:千円

合計 **26件** **18,700** 単位:千円